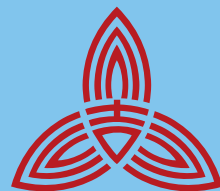


# 吉川市 市勢要覧 2017 ダイジェスト版

あっと! よしかわ  
**at** Yoshikawa



中央に「吉」の字、三方に川を配し、三カ町村合併の喜びを図案化し、「融和と協調」および「伸びゆく市」を表現しています



## 発刊にあたって

古くから中川の舟運により江戸に米を供給していた歴史を背景に、江戸川や大場川という川に恵まれた地形をいかした文化が生まれ、川魚料理という食文化が根付き、現在は「日本なまず」の養殖にも取り組んでいることにより「なまずの里」と呼ばれる私達のまち「よしかわ」。

昭和30年に旧吉川町・旭村・三輪野江村が合併し、新「吉川町」となり、その後、昭和48年の武蔵野線吉川駅の開業、住宅地開発、都市基盤整備により人口が5万人を超え、平成8年4月、埼玉県下43番目、全国で666番目の市として「吉川市」となりました。そして平成27年には人口7万人を超え、平成28年に

「市制施行20周年」という記念すべき年を迎えるに至りました。

今後は「住んでいる市民の幸福度の充実により、市内の出生率が上がる自然増」による持続可能なまちを目指し「価値ある未来を、共に」を合い言葉に「家族愛」「郷土愛」を持ち、「志」あふれる施策を展開し、「人とまちが輝く 快適都市 よしかわ」の実現に向けて、まちづくりを進めていきます。

この市勢要覧をご覧いただく中、そうした「よしかわ」への一層のご理解、愛着を深めていただければ幸いです。

吉川市長 **中原 恵人**

# 吉川自慢

豊かな大地の実り、  
伝統文化など  
ふるさと自慢の名物たち

わたしは「なまりん」。  
平成22年に誕生した  
吉川市のイメージ  
キャラクターです。



江戸川と中川の間に豊かな土地が広がる吉川市。そこには、市民たちが誇りとするような「吉川自慢」の数々が存在します。

例えばその「に」「なまず」があります。古くからの街ではなまず料理が親しまれ、今でも市内の川魚料理店でなまず料理の数々を味わうことができます。なまずの養殖場が市内にあるのも、吉川ならでは。また、店の看板やマンホールのふたなどにもなまずがデザインされ、さらには「吉川なまずの里マラソン」などなまずの名を入れたイベントも行われています。

豊かな農産物もこの街の自慢。特に有名なのがねぎで、品質の高さには

定評があります。また、古くから早稲米の産地として知られ、夏の青々とした水田や秋の黄金色の田んぼなどの田園風景は、季節の風物詩ともなっています。

都心に近いところから、近年は大型マンションも建ち、新たな街並みも誕生。若い世代を中心に人口も増えて、新たな活気が生まれています。その一方で、いにしへの吉川を今に伝える自然や歴史も残り、「吉川八坂祭り」や「オビシヤ」などの伝統行事を継承する「コミュニティ」も健在です。

そんな「自慢」でいっぱい吉川市を探訪します。



なまず懐石。左上から「てんぷら」「柳川鍋」「西京焼」「酢味噌和え」「たたき揚げ」「こぶじめ」「薄造り」



休田を利用した養殖場。10cmほどの稚魚から養殖池で40～50cmになるまで2年程度育て、市内の料亭などに年間約2トン出荷している



なまず  
鯰



中川



江戸川



「吉川のしずく」が誕生



生育に合わせて何度か土寄せすることで、白い部分が長く柔らかい吉川ねぎが出来上がる



マンションが建ち並ぶ「吉川美南駅」周辺

## 写真で綴る 吉川紀行

暮らしと自然が調和する吉川。街並みには、常に笑顔と活気があふれています。そんな吉川の移ろう四季を写真で追ってみましょう。

SPRING



春  
色が咲き、彩りひときわ鮮やかに

さくら  
春には中川の土手、さくら通り、公園などで桜が咲き誇り、市内随所でお花見を楽しむことができます

SUMMER



夏  
の熱気が、人の想いを二つにする

吉川八坂祭り  
毎年7月中旬、吉川の街を熱く盛り上げる八坂神社の祭礼。約400年の歴史を持ち、9基の神輿が繰り出す光景は壮観です。神輿を頭上高く放り上げることから、関東有数の「暴れ神輿」として知られています

AUTUMN



秋  
の実り、大地を染めて

田園風景  
豊かな土と水に恵まれ、古くから稲作が盛だった吉川。青空と黄金色の田園が鮮やかなコントラストを描く爽やかな風景は、この街の秋の風物詩です

WINTER



冬  
の日に、「年の幸を願う

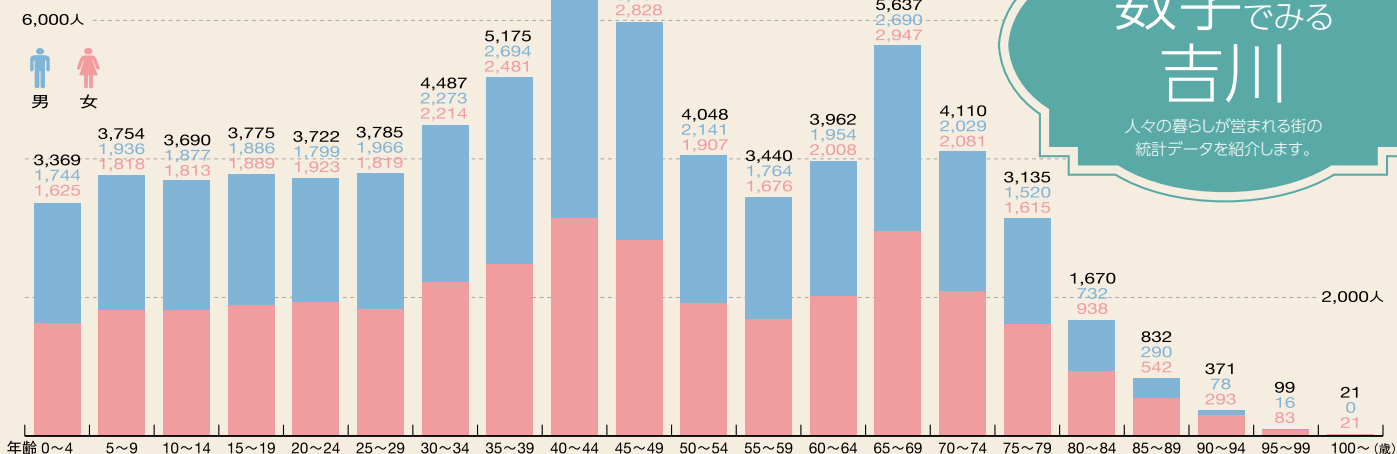
オビシヤ行事  
オビシヤ(御歩射)とは、弓矢で的を射ることにより、その年の五穀豊穡、家内安全、無病息災、厄除けを祈願する年頭行事です。地区によっては、神社で赤ちゃんが宮司らと共に弓取りの儀を行うほか、前の年に収穫した米で作ったあられを投げ合うというユニークな光景も見られます

【資料編】

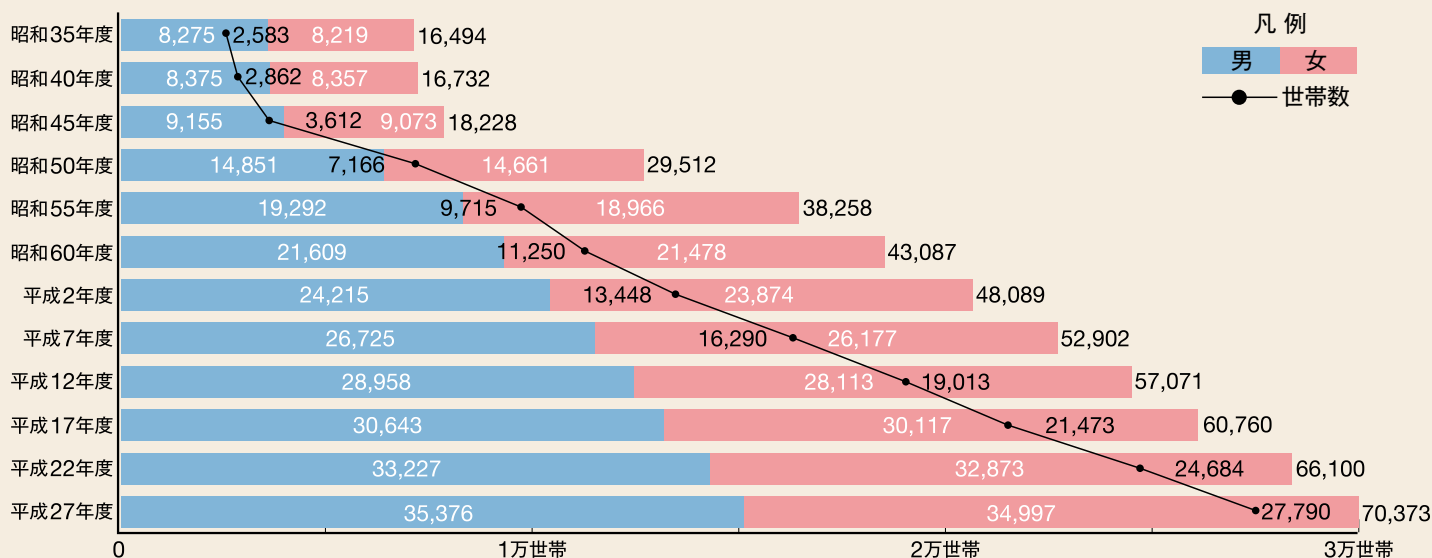
# 数字でみる吉川

人々の暮らしが営まれる街の統計データを紹介します。

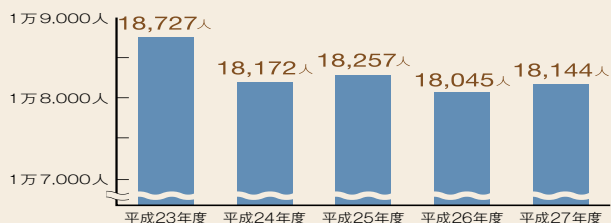
## ■年齢別・男女別人口 平成29年1月現在



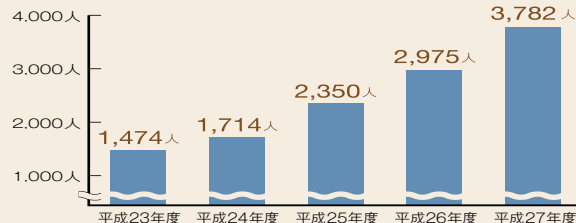
## ■人口と世帯数の推移 各年度4月1日現在



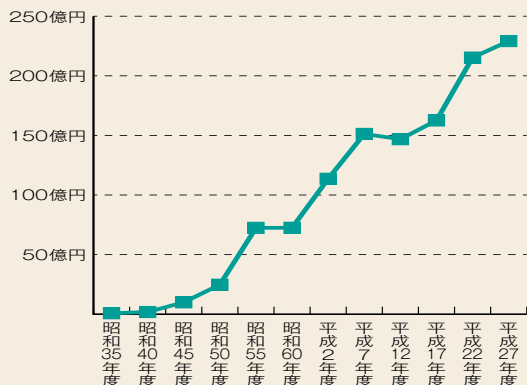
## ■吉川駅の乗客推移 (一日平均乗車)



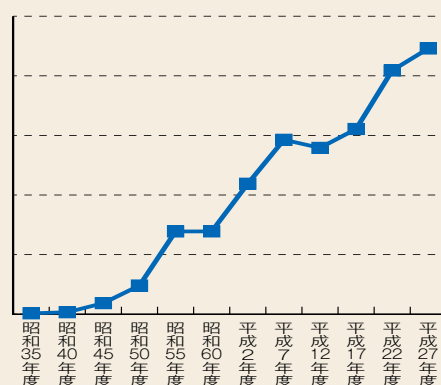
## ■吉川美南駅の乗客推移 (一日平均乗車)



## ■一般会計決算 歳入の推移



## ■一般会計決算 歳出の推移



## ■市民1人当たりで見ると

**13万28円**  
1人当たりの市税  
(平成27年度)

**31万3,188円**  
1人当たりに使われたお金  
(平成27年度)

